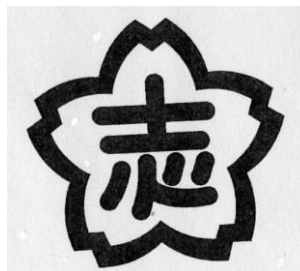


< 草津市立志津幼稚園 園章 >



参考：志津小学校（校章）



< 草津市立志津幼稚園 園歌 >

「園歌」

作詞 太田 源太郎

作曲 森井 嘉子、福井 恵子

1. みどり いっぱい はな いっぱい

ひろい おにわで あそびます  
ことりと いっしょに うたいます  
ぼくも わたしも おともだち  
たのしい なかよし しづようちえん

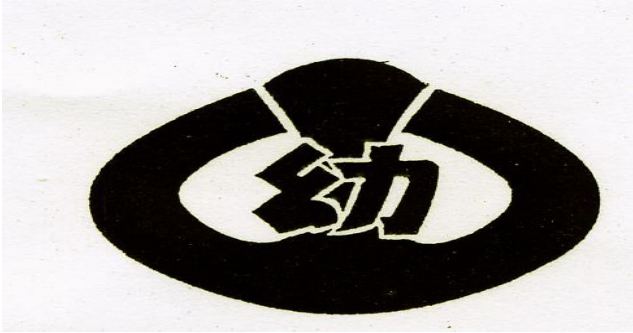
2. おひさま にこにこ かおだした

おつむ あつめて かんがえる  
たのしい おはなし いただきます  
ぼくも わたしも おともだち  
げんきな なかよし しづようちえん

## 志津幼稚園の園章・園歌（概要）

園章	作者	堀池 保 （当時 志津小学校校長 兼 志津幼稚園長）
	作成年	昭和31年
	園章の由来 （園章の表すもの）	不明
園歌	作詞	太田 源太郎 （当時 志津小学校校長 兼 志津幼稚園長）
	作曲	森井 嘉子 （当時 志津幼稚園主任） 福井 恵子 （当時 志津幼稚園教諭）
	作詞・作曲年	昭和59年度（昭和60年3月）

< 草津市立山田幼稚園 園章 >



参考：山田小学校（校章）



< 草津市立山田幼稚園 園歌 >

「園 歌」

作詞 駒井 元悦

作曲 曾根 威彦

1. わたしらよい子 山田の子  
みんな元気に あつまって  
小鳥のように うたいましょう  
楽しい楽しい 幼稚園
2. わたしらよい子 明るい子  
みんな力を よせあって  
きれいなお花を咲かせましょう  
楽しい楽しい 幼稚園
3. わたしらよい子 素直な子  
みんな仲良く 輪になって  
お手々つないで あそびましょう  
楽しい楽しい 幼稚園

## 山田幼稚園の園章・園歌（概要）

園章	作者	山田 隆雄（元山田小学校長）他 関係者
	作成年	昭和48年
	園章の由来 （園章の表すもの）	「山」を原型とし『充実』『和』『発展』を象徴するイメージで考案
園歌	作詞	駒井 元悦（こまい げんえつ）
	作曲	曾根 威彦（そね たけひこ）
	作詞・作曲年	昭和48年度（昭和49年1月）



## 大路西稚園 園歌

作詞 平成15年度 保護者・教職員  
作曲 瀧上 友紀

おはよう みんな  
ともだちが 呼んでいる  
手と手をつないで さあ！  
遊ぼうよ  
みんなの笑顔が すてきだな  
みんな大好き 大路西稚園 おー

小鳥や虫も  
みんなみんなみんな おいで  
元気な声だして さあ！  
歌おうよ  
みんなの笑顔が すてきだな  
みんな大好き 大路西稚園 おー

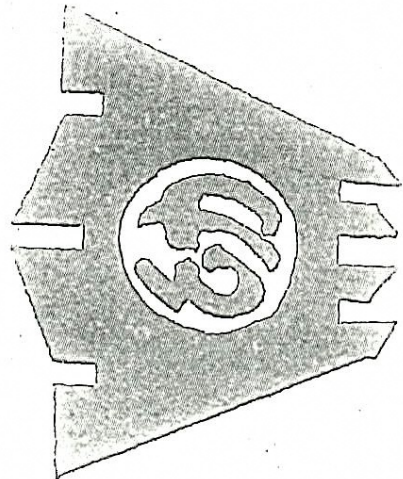
仲良し みんな  
友達と輪になって  
勇気を出して さあ！  
やってみよう  
みんなの笑顔が すてきだな  
みんな大好き 大路西稚園 おー

# 天倉幼雜園の歌

さくらさくら 花の子  
さくらさくら 花の子  
あかあか いろはに いろはに  
あかあか いろはに いろはに  
あかあか いろはに いろはに  
あかあか いろはに いろはに

さくらさくら 花の子  
さくらさくら 花の子  
あかあか いろはに いろはに  
あかあか いろはに いろはに  
あかあか いろはに いろはに  
あかあか いろはに いろはに

さくらさくら 花の子  
さくらさくら 花の子  
あかあか いろはに いろはに  
あかあか いろはに いろはに  
あかあか いろはに いろはに  
あかあか いろはに いろはに





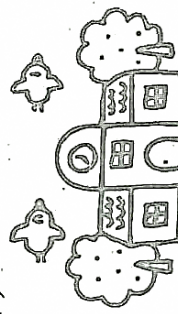
老上幼稚園 園歌

作詞 草川 邦章  
作曲 永井 純一

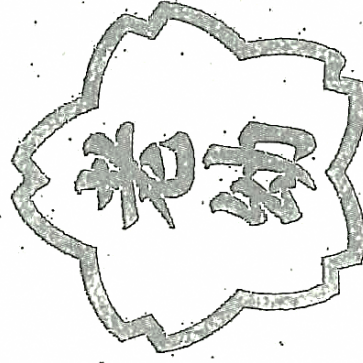
青いお空に お日様にここに  
よい子も笑顔で いきいきと  
きょうもみんなで 手をつなぎ  
なかよくゆかいに遊びます  
楽しい老上幼稚園

広いお庭に お花がいっぱい  
小鳥も一緒に のびのびと  
きょうもみんなで 輪になって  
明るく元気に歌います  
楽しい老上幼稚園

赤いほっぺに みどりの風が  
やさしくふいてて すくすくと  
きょうもみんなで 助け合い  
こころからだを鍛えます  
楽しい老上幼稚園



(制定 平成元年三月)



老上幼稚園  
園章

草津市立老上幼稚園





# 笠縫幼稚園 園歌

作詞 芝田 恭子

作曲 大西 友之進

1. 明るいお日さま にににこと

小鳥も一緒に うたいます

ぼくもわたしも おともたち

たのしい たのしい 笠縫幼稚園

2. 明るいお部屋で にににこと

おつむあつめて 相談します

ぼくもわたしも おともたち

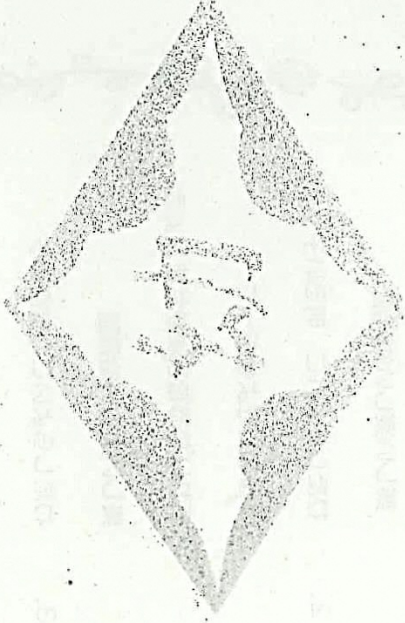
たのしい たのしい 笠縫幼稚園

3. 明るい笑顔で にににこと

みんな仲よく 遊びます

ぼくもわたしも おともたち

たのしい たのしい 笠縫幼稚園



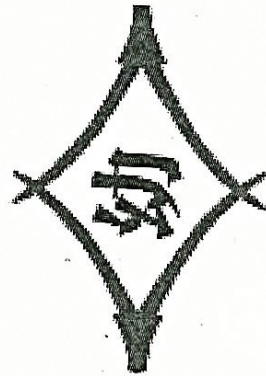
# 常盤幼稚園

## 園歌

一	お	日	さ	ま	明	る	く	き	ら	き	ら	と
	お	空	に	晴	れ	て	て	う	れ	し	い	な
	み	ん	な	笑	顔	の	手	を	つ	な	ぎ	
	よ	い	子	が	仲	よ	く	集	う	の	は	
	楽	し	い	楽	し	い	常	盤	幼	稚	園	
	二	み	ど	り	の	そ	よ	風	さ	ら	さ	と
	お	窓	に	吹	い	て	て	て	う	れ	し	な
	み	ん	な	揃	っ	て	て	輪	に	な	っ	
	よ	い	子	が	元	気	に	常	盤	幼	稚	園
	楽	し	い	楽	し	い	常	盤	幼	稚	園	
	三	か	わ	い	い	蝶	々	も	ひ	ら	ひ	と
	お	庭	に	飛	ん	で	て	う	れ	し	い	な
	み	ん	な	希	望	の	胸	は	っ	て	て	
	よ	い	子	が	す	く	す	く	育	っ	て	
	楽	し	い	楽	し	い	常	盤	幼	稚	園	
												は

作 詞  
作 曲

大 南  
西 友  
英 市  
之 進



## ■笠縫東こども園

### 【園名】

応募数 園名 100件

⇒<決定>「草津市立笠縫東こども園」

<選定理由> (「草津市立認定こども園の園名案について(答申)」より)

地域からの親しみやすさの面から、笠縫東幼稚園という、地域の名称が付けられた園名が長年親しまれている。

また、子どもの育ちへの願いの面から、子どもや保護者に長年歌い継がれてきた園歌があり、その歌詞には育ちへの願いが込められており、園名も含まれていることから、「笠縫東」の名称と現在の園歌が、認定こども園への移行後も引き継がれることが、望ましいと思われる。

これらの地域からの親しみやすさと子どもの育ちへの願いを総合的に勘案し、「草津市立笠縫東こども園」を園名案として選定する。

### 【園章】

応募数 園章 53作品

⇒<決定>



<園章趣旨>

「子ども」の“子”と「笠縫東」の“か”を組み合わせ、その中に幼児をイメージさせる顔を配して、笑顔があふれる園を表しています。

### 【園歌】

※従来の笠縫東幼稚園園歌の園名を「笠縫東こども園」に変更

<p>笠縫東こども園 園歌</p> <p>作詞・作曲 北島 雅晴</p>	<p>一 あなたもわたしも きみもぼくも 遊ぼう遊ぼう 一緒に遊ぼう みんなの力を 合わせれば 大きな琵琶湖が 作れるよ 笠縫東こども園</p> <p>二 大地の上には 虫も花も みんないっぱい 生きているんだね みんなの気持ちを 合わせれば やさしい心になれるから 笠縫東こども園</p> <p>三 お空の雲が お散歩してる 世界の子どもと あいさつしてる みんなの声を 合わせれば 大空いっぱい ひびくだろう 笠縫東こども園</p>
--------------------------------------	--

<園歌作成の経緯>

昭和63年の開園10周年にあたり、当時、笠縫東小学校に勤務されていた北島氏(音楽担当)により作成され、同年10月30日の開園十周年記念式典で初めて披露されました。



## ■矢橋ふたばこども園

### 【園名】

応募数 園名 506件

⇒<決定>「草津市立矢橋ふたばこども園」

<選定理由> (「草津市立認定こども園の園名案について(答申)」より)

地域からの親しみやすさの面から、施設の立地場所である「矢橋」という名称が、地域の公共施設として、相応しいものである。

また、子どもたちの育ちへの願いの面から、「ふたば」は、発芽したときに最初に出る葉であり、ものごとの初めや幼児期を表しており、ひとつの根から2枚の葉が出る様子は、保育所と幼稚園というふたつの機能を併せもつ認定こども園で、子どもたちが協力し合って健やかに育ってほしいとの願いをよく表している。

これらの地域からの親しみやすさと子どもの育ちへの願いを総合的に勘案し、「草津市立矢橋ふたばこども園」を園名案として選定する。

### 【園章】

応募数 園章 52作品

⇒<決定>



<園章趣旨>

矢橋ふたばこども園の頭文字「や」を丸くデフォルメして、中心にこどもの笑顔を入れることで、こども園の輪を、そして、上の「や」の点にあたる部分を、ふたばに見立て、こどもたちの育ちのふたばと、保育所と幼稚園の二つの機能を併せ持つことを表しています。

### 【園歌】

応募数 園章 51作品

⇒<決定>

矢橋ふたばこども園 園歌

作詞 朝倉 修  
作曲 若林 千春

一  
うたごえそらに こだまして  
ひえいのやまも はれている  
たのしく げんきに すこやかに  
ふたばのように みんな のびようよ  
矢橋ふたばこども園

二  
とてをつなぎ あそぼうよ  
びわこのみずも ひかてる  
やさしく つよく たくましく  
ふたばのように みんな そだとうよ  
矢橋ふたばこども園

三  
にこにこえがお あつまれば  
きんもくせいも わらってる  
なかよく あかるく はつらつと  
ふたばのように みんな かがやくよ  
矢橋ふたばこども園

<園歌趣旨>

比叡山、琵琶湖、金木犀の花など豊かな自然環境の中、みんな楽しく遊び、助け合い、子どもたちが元気に育ってほしいという思いを込めています。

## ■草津中央おひさまこども園

【園名】 応募数 園名 101件

「草津市立草津中央おひさまこども園」

〈選定理由〉（「草津市立認定こども園の園名案について（答申）」より）

地域からの親しみやすさの面から、草津保育所の「草津」と中央幼稚園の「中央」という名称が、長年にわたり地域に親しまれている。

また、子どもたちの育ちへの願いの面から、「おひさま」は、すべての命を育む象徴であり、おひさまのもと、子どもたちが、元気いっぱいひのびと、あたたかい心をもった人に育ててほしいとの願いや、保護者、保育者、地域の人々の大きな愛とあたたかい見守りをよく表している。

これらの地域からの親しみやすさと子どもの育ちへの願いを総合的に勘案し、「草津市立草津中央おひさまこども園」を園名案として選定する。

【園章】 応募数 園章 81作品



〈園章趣旨〉

「おひさま」と「チューリップ」と「中央」の文字を基調に未来に輝き花咲く草津中央おひさまこども園を象徴的に表現しました。伝統的で、シンプルで、親し

【園歌】 応募数 園歌（歌詞） 50作品

草津中央おひさまこども園 園歌

作詞 朝倉 修  
作曲 伊藤 康英

1 ひえいのみねに くもながれ  
元気なあいさつ 風（かぜ）にのる  
光（ひかり）がいっぱい ゆめいっぱい  
みんなキラキラ かがやいて  
草津中央 おひさまこども園

2 びわこのみずが すみわたり  
お花（はな）もことりも よびかける  
仲（な）良（よ）しいっぱい 声（こゑ）いっぱい  
みんなニコニコ ほほえんで  
草津中央 おひさまこども園

3 きよいながれの くさつがわ  
心をすなおに うつしだす  
未来（あした）がいっぱい 歌（うた）いっぱい  
みんなボカボカ あたたかく  
草津中央 おひさまこども園

〈園歌（歌詞）趣旨〉

比叡山、琵琶湖、草津川など、草津中央おひさまこども園の豊かな環境を題材に、草津中央おひさまこども園の子どもたちが楽しく集まり、元気に遊び、心豊かに、未来へ向かい育ててほ